

きずな

2010年 9月23日

NO 807

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

旧美星水路観測所をこの程整備

星空を研究する施設に生まれ変わる

船を導くための天体観測所だった第六管区海上保安本部の旧美星水路観測所(2008年4月閉所)が、井原市の「美星星空公園」として生まれ変わります。

同市の大倉龍王山(標高513㍎)山頂に、同観測所が建設されたのは1983年春。1949年に、倉敷市中央2丁目の倉敷天文台構内に倉敷水路観測所が設置されましたが、光害から逃れるために移設されました。船の位置を確かめる方法が、天測から人工衛星からの電波受信に切り替わるなどしたため、観測施設は閉鎖となっていました。

同観測所には口径60㍎の大型反射望遠鏡があり、鏡は反射鏡研磨の第一人者・池谷薫さんが研磨したものです。整備のために16日から数日の予定で、池谷さん

をはじめ望遠鏡メーカーのスタッフが鏡の状態などを確かめました。かけつけた監物邦男元所長(現・倉敷天文台)らに、「鏡は大丈夫でした。駆動装置は新しいものに更新する予定です」と話していました。整備が終われば、一般市民や研究者・学生たちが利用できる施設に生まれ変わる予定です。

同市には、市立の美星天文台(口径101㍎望遠鏡)もあり、全国初の「美しい星空を守る美星町光害防止条例」(1988年制定)を引き継いで、「美しい星空を守る井原市光害防止条例」が2005年に制定されています。

「岡山民報より転載」



口径60㍎の大型反射望遠鏡



美星星空公園の天体観測所として生まれ変わる旧美星水路観測所

井原市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

10月4日(月)が井原市議会10月定例会の開会予定日です。森本ふみお市議は、この議会に向け、現在、皆様の声を聞きながら質問の準備をしています。

皆様のご意見・ご要望が1つでも多く実現するよう奮闘したいと考えています。皆様の井原市政に対するご意見・ご要望をお近くの党員か下記の電話等にお気軽にお寄せください。

日本共産党後援会事務所 TEL 62-6200 FAX 62-6209
森本ふみお市議宅 TEL 62-6061 FAX 62-6081

大変賑わった 美星ピオーネまつり

19日午前8時から午後3時まで井原市美星町三山の星の郷青空市の広場を中心に、星の郷美星ピオーネまつり実行委員会主催の地産地消 星の郷「美星ピオーネまつり」が開催されました。

8時開会でしたが開会前から多くの来場者があり、会場内や会場周辺の駐車場は混雑していました。

会場では、ニューピオーネの販売箇所は午後3時まで、1箱求める人、また、数箱求める人などで賑わっていました。

会場では、ピオーネのほか「新米コシヒカリ」の販売と、おにぎりの試食、美星産の野菜などが販売されていました。模擬店では、焼きそば、フランクフルト、串焼き、イカ焼き、アイスなどが販売されており、参加者は思い思いの品を買い求めていました。

催し物では「どんどこどん」の太鼓演奏や「子ども神楽」の上演もあり、多くの方が子どもたちの演技に大きな拍手を送っていました。また、既設の野菜販売箇所でも多くの方が新鮮な野菜等を買求め、レジを通常より大幅に増やしていましたが、大変な混雑ぶりでした。関係者の話では「今年は天候もいいし、1万人弱の入場者があるのではないのでしょうか」とのことでした。



文化財修復家の久安氏

故郷で古式絵画作品展

18日(土)から23日(木)まで井原市民ギャラリー(井原町の田中美術館隣)で、文化財修復家久安勝士氏(笹賀町出身55歳)

の「古式絵画作品展」が開催され、多くの市民の市民が入館し、素晴らしい作品に見入っていました。



久安氏は、田中美術館の平櫛田中作品「試作鏡獅子」の修復などを手掛けると同時に、国内の国指定の重要文化財などの作品の修復を行っています。案内ハガキに書かれている文章をそのまま紹介しますと”文化財修復に携わるためには、高度な技術、そして哲学や倫理観が要求されます。様々な時代の技法(骨描き、彫塗、纏縷、隈採、運筆、得筆、模写、臨写、金箔、裏箔、裏彩色、載金、砂子)を体得する最中、描きためてきた作品を御高覧いただければ幸いです。”とあります。このたびは、技術や経験を生かして23点の絵画や漆器、短刀など35点展示されています。

古式絵画といわれるように、今まであまり観た事のない独特の作品が展示されていました。ちょうど筆者が、開会日の18日に入館したときには、熱心な方が来られており、上記の技法について質問され、久安氏は技法のすべてについて展示している絵画の中でのその技法を示し、本当に丁寧に説明(解説)されていました。

この「きすな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙2,900円日曜版800円)